

# 佐賀県の道路2019

ROAD OF SAGA PREF. 2019



道の駅「しろいし」（令和元年6月1日オープン）

Copyright© 2019 Saga Prefecture. All Rights Reserved.

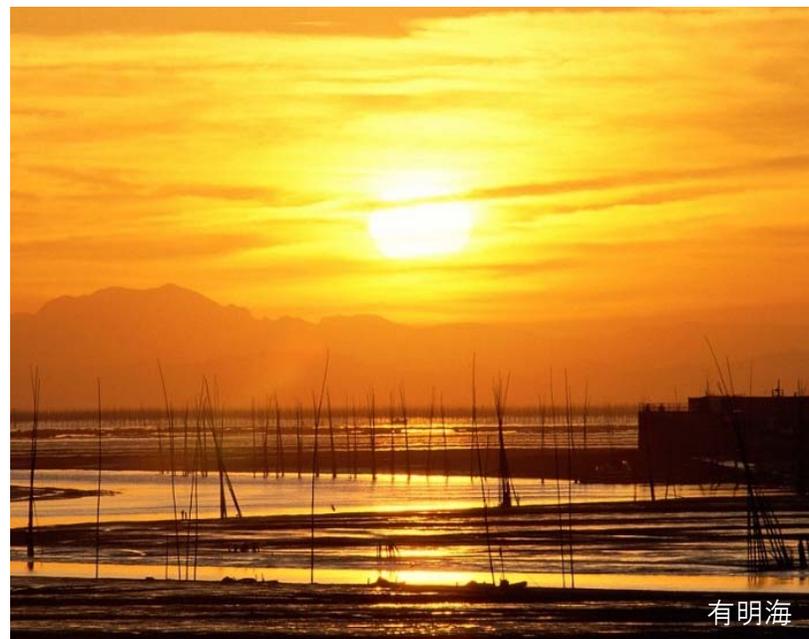
# 佐賀県の概要

佐賀県は、県土面積2,440km<sup>2</sup>、人口829千人で、20市町（10市10町）からなり、佐賀市をはじめとして、唐津市や鳥栖市等、小さな都市が点在する分散型県土を形成しています。地理的には九州の北西部に位置し、東は福岡県、西は長崎県に接しており、北は荒海で知られる玄界灘、南はおだやかで干満差の大きな有明海に面しています。

本県の地勢は、東北部の天山～脊振山塊地帯、西部ないし西南部の丘陵地帯および南部を占める佐賀平野の3つの区分に大別できます。

また、可住地面積は県全面積の約55%と全国的にもその割合が大きく、古くから九州の農耕地帯として栄えてきた佐賀平野を中心として広大な平地を有しています。そのため、通勤、通学を中心に多くの県民が自転車を利用しています。

さらに、朝鮮半島までは200kmほどの距離にあり、地理的にはもちろん、吉野ヶ里歴史公園や名護屋城址等、歴史的側面からもアジアとの接点は多く、現在でも交流が盛んです。



## 道路とは

一般に道路とは、一般公衆の通行の用に供せられる道全般のことをいいますが、その中でも道路法上の道路である「高速自動車国道」、「一般国道」、「都道府県道」、「市町村道」のうち、県は道路管理者として「一般国道」の指定区間外区間および「県道」を管理しています。ちなみに、道路法の道路以外には農道、林道、臨港道路、里道、私道等の道路があり、道路法とは別の法律によって整備や管理が行われています。



# 道路の機能

道路には次のような機能があります。

- 人や車の交通や物流を担う交通機能
- 火災の延焼を防いだり、避難救援活動の場となる防災機能
- 電気やガスなどの公共公益施設の収容空間としての機能
- 沿道の開発を促進させる土地利用誘導機能

また、この他にも都市内の採光や通風を確保し、植樹帯の緑が潤いある景観を形成するなど、良好な生活環境を保つだけでなく、イベントやふれあいの場としても利用されるなど、極めて多面的な機能を有しています。



主要地方道佐賀空港線（佐賀市）

# 佐賀県の道路現況

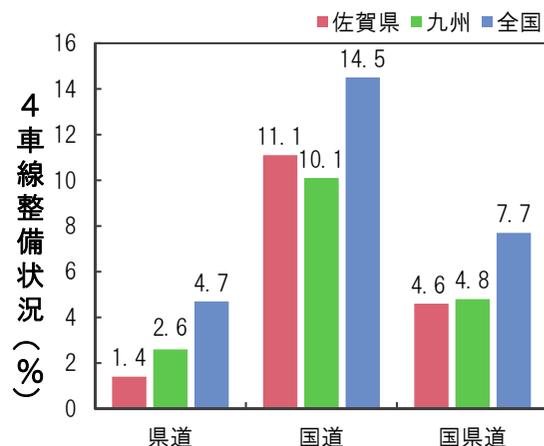
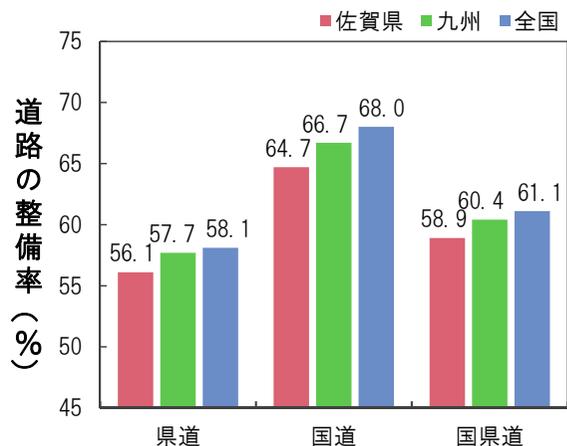
H30.4.1現在

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良済		舗装済		橋梁		トンネル		歩道設置 道路延長 (km)
			延長(km)	率(%)	延長(km)	率(%)	箇所数	延長(km)	箇所数	延長(km)	
高速道路自動車道	2	81.7	81.7	100.0	81.7	100.0	75	11.9	8	6.7	0.0
一般国道	18	631.9	622.1	98.4	632.0	100.0	1,164	36.7	27	10.2	464.1
指定区間	7	238.9	238.9	100.0	238.9	100.0	360	17.6	13	5.0	175.7
指定区間外	12	393.0	383.2	97.5	393.1	100.0	804	19.1	14	5.2	288.4
県道	180	1,273.2	912.2	71.6	1,273.2	100.0	1,629	26.0	8	2.5	637.1
主要地方道	43	549.0	445.6	81.2	549.0	100.0	819	11.8	7	2.3	330.9
一般県道	137	724.2	466.6	64.4	724.2	100.0	810	14.2	1	0.2	306.2
市町村道	19,452	9,043.6	6,394.4	70.7	8,706.1	96.3	9,076	79.4	8	1.3	788.5
総合計	19,652	11,030.4	8,010.4	72.6	10,693.0	96.9	11,944	154.0	51	20.7	1,889.7

- 注：1） 県道以上は5.5m以上で改良済。  
市町村道は、5.5m未満も改良済に含む。
- 2） 舗装は簡易舗装を含む。
- 3） 一般国道の指定区間と指定区間外の路線数は、1路線重複している。
- 4） 道路公社管理分含む。
- 5） 延長は四捨五入としている。

# 道路の整備状況

佐賀県の道路は整備率、4車線整備状況ともに全国平均を下回っている状況にあり、今後とも整備の促進が必要です。



※ 資料：2018道路統計年報 (H29. 4. 1)

# 道路と生活

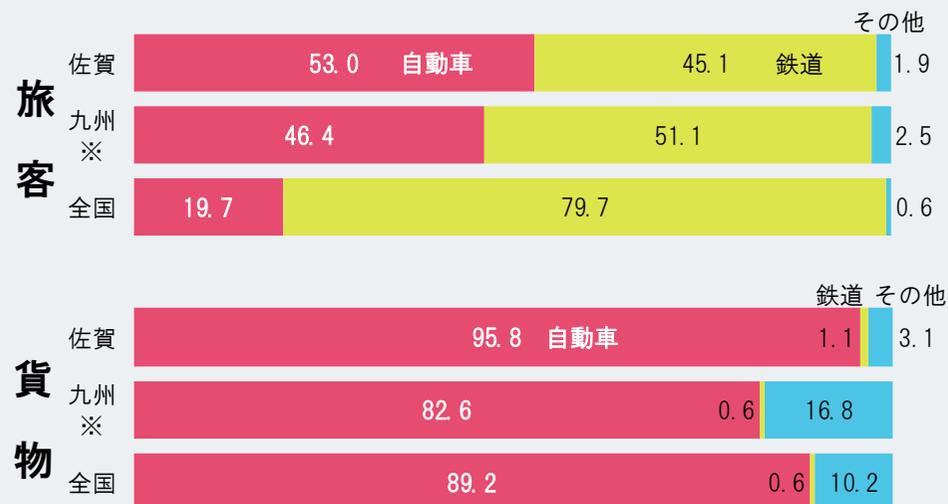
佐賀県では、自動車の面積当たり、人口当たり、1世帯当たりの保有台数が、九州、全国の平均を上回っています。

また、旅客の53.0%が自動車を使って移動し、貨物の95.8%が自動車によって運ばれています。従って、自動車への依存度が高く、日常生活や産業を道路が支えていると言えます。

	自動車保有台数 (千台)	面積当たり保有台数 (台/km <sup>2</sup> )	人口当たり保有台数 (台/人)	1世帯当たり保有台数 (台/世帯)
佐賀県	685	280.5	0.83	2.05
九州	10,867	244.1	0.75	1.62
全国	82,123	217.3	0.64	1.40

※面積(H30.10.1) : 国土交通省  
 自動車保有台数(R1.6月末) : (財)自動車検査登録情報協会  
 人口、世帯数(H31.1.1) : 住民基本台帳(平成31年)

## 旅客・貨物輸送の機関分担率(発着集計)(%)



※自動車は自家用旅客自動車(登録自動車、軽自動車)を除く  
 その他: 船船、航空  
 出典: 九州運輸要覧 平成30年度版(九州運輸局)  
 九州には沖縄県は含まない。

# 佐賀県総合計画2019

## 基本理念と佐賀県の目指す将来像

基本  
理念

人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり

1 安全・安心の暮らしさが

4 豊かさ好循環の産業さが

2 楽しい子育て・あふれる人財さが

さが創生  
さがデザイン

5 文化・スポーツ・観光の交流拠点さが

3 人・社会・自然が結び合う生活さが

6 自発の地域づくりさが

## 分野ごとの施策

施  
策  
体  
系

1 安全・安心の暮らしさが

(施策分野)

防災・減災・県土保全、くらしの安全・安心

2 楽しい子育て・あふれる人財さが

(施策分野)

子育て、教育、生涯学習

3 人・社会・自然が結び合う生活さが

(施策分野)

福祉、健康、医療、環境、人権・共生

4 豊かさ好循環の産業さが

(施策分野)

雇用・労働、農業、林業、水産業、企業立地・商工業、エネルギー、流通、情報発信

5 文化・スポーツ・観光の交流拠点さが

(施策分野)

文化、スポーツ、観光

6 自発の地域づくりさが

(施策分野)

地域づくり、交通、県民協働、国際化

道路の防災対策の推進

道路整備に関連する施策

幹線道路ネットワークの整備

くらしに身近な道路の整備

# 佐賀県の道路整備方針～佐賀県総合計画2019～

## 幹線道路ネットワークの整備

小さな都市が各地に点在する分散型県土を形成している佐賀県にとって、県内都市間や隣県都市及び主要な物流拠点・観光地等を結ぶ交通ネットワークの強化が必要であるため、広域幹線道路を基軸とした幹線道路ネットワークの整備が不可欠となっています。

また、人口減少により、地域や産業の活力低下が懸念される中であって、当県は、自動車交通に依存していることから、主要な幹線道路で発生している交通渋滞の解消、時間短縮や定時性の確保はもとより、平常時・災害時を問わない安定的な物流・人流の確保・活性化や将来の成長の基盤としてのインバウンドや国際物流の増加への対応等が求められています。

### ■広域幹線道路の整備

- 対象路線 (東西軸)有明海沿岸道路、西九州自動車道(南北軸)佐賀唐津道路、国道498号
- 取組方針 広域幹線道路ネットワークの整備に重点をおいて取り組みます。特に有明海沿岸道路と佐賀唐津道路が接続するエリア(Tゾーン)を重点的に整備します。



## くらしに身近な道路の整備

県内には、歩道がない道路や歩道が狭い道路が多く残っており、誰もが安心・快適に移動できるように、今後も道路管理者と交通管理者が連携して、歩道の整備や歩行者等の交通安全対策を推進していく必要があります。

また、既設歩道などの段差でつまづくなどの意見に対応し、歩きやすい環境を整備するため、歩道段差のスロープ化などユニバーサルデザインを考慮した歩道の整備等に取り組む必要があります。

### ■通学路における歩道整備

- 取組方針 通学路における歩道整備のうち通学路合同点検における要対策箇所の整備を重点的に取り組みます。

### ■歩道のユニバーサルデザイン化

- 取組方針 歩道整備にあたっては、すべての利用者が安全で快適に通行できるように、ユニバーサルデザインの視点も取り入れて取り組みます。



一般県道虹の松原線(唐津市大手口バスセンター前)

### ■道路の改良率の向上

- 取組方針 道路利用者に対する道路の安全性向上に取り組めます。

## 道路の防災対策の推進

重要インフラの緊急点検の結果を踏まえ、防災・減災・国土強靱化のために緊急性の高いところから優先的に取り組む必要があります。

県管理道路における道路防災点検で要対策箇所と判断された箇所が多数存在するため、計画的に防災対策に取り組む必要があります。

また、県が管理する橋梁については、定期点検の結果を踏まえた長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ効果的な修繕を推進するとともに、耐震化対策に取り組む必要があります。

### ■緊急輸送道路等における防災対策の推進

- 取組方針 緊急輸送道路(※)について、優先的に防災対策を行い、それ以外の道路についても、優先度の高い箇所から防災対策を行います。



### ■橋梁長寿命化修繕計画に基づく計画的な修繕の実施

- 取組方針 橋長15m以上の早期補修が必要な橋梁の補修(判定Ⅲ(※)の橋梁補修)を完了し、予防保全的な橋梁の維持管理体制へと移行します。

#### ※緊急輸送道路

風水害及び地震の発生直後より、被災地の災害応急対策に従事する者または災害応急対策に必要な物資の輸送、その他応急措置を実施するための緊急輸送を確保するための道路。

#### ※判定Ⅲ

4段階の健全性判定区分の一つ。道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に対策を講ずべき状態を指す。

# 規格の高い道路の整備

佐賀県の道路整備の重点項目として掲げる「広域幹線道路ネットワークの整備」を進める上で重要なものとして、高規格幹線道路、地域高規格道路があります。これら高速交通ネットワークの整備により、時間短縮や定時性の向上が図られ、地域資源を活かした産業の立地や活発な経済活動が促進されることで、県土の一体的発展が期待されます。

## 高規格幹線道路

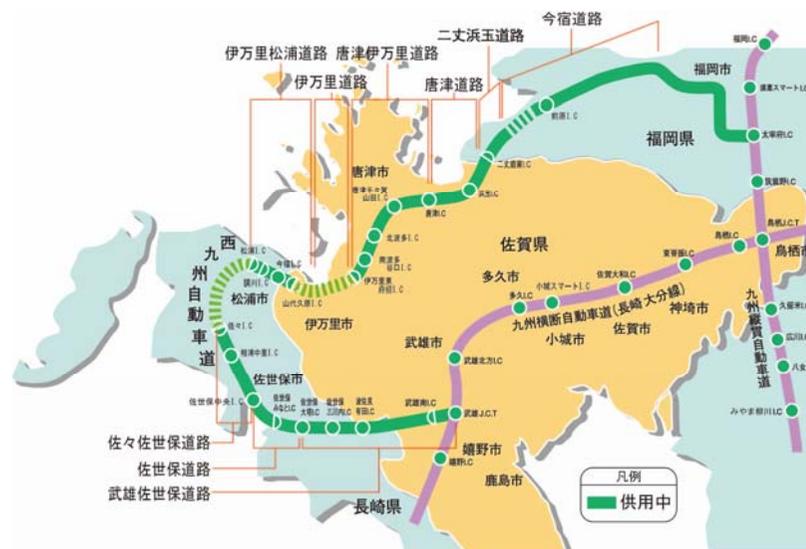
高規格幹線道路は、自動車の高速交通の確保を図るために必要な道路で、全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路を言います。高規格幹線道路が整備されることにより、時間・距離の短縮や、交通網の信頼性の向上が図られます。さらに、他の地域との連携や交流も促進され、地域の発展に大きく貢献することが期待されます。

佐賀県内には、高規格幹線道路として九州縦貫自動車道鹿児島線、九州横断自動車道長崎大分線及び西九州自動車道の3路線があります。

西九州自動車道は、隣接する福岡県・長崎県を結ぶ県北の東西軸となり、県北部における地域経済の活性化が期待されます。



西九州自動車道 伊万里道路  
木須地区改良工事 (R1. 9)

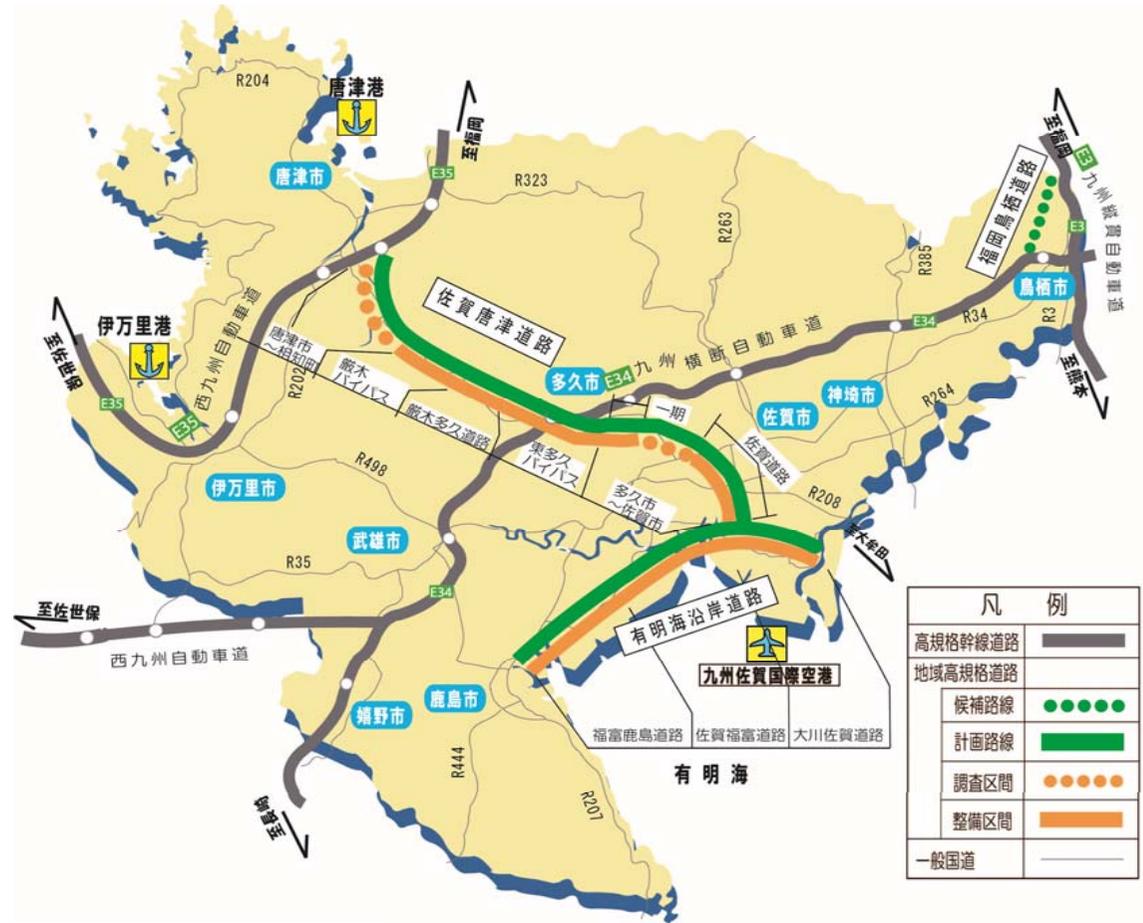


高規格幹線道路	高速自動車国道 (国土開発幹線自動車道等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>九州縦貫自動車道 鹿児島線</li> <li>九州横断自動車道 長崎大分線</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;佐賀県&gt; 約130km</li> <li>&lt;全国&gt; 約14,000km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;佐賀県&gt; 約82km</li> <li>&lt;全国&gt; 約11,520km</li> </ul>
	一般国道の自動車専用道路 (建設大臣の指定に基づく高規格幹線道路)	<ul style="list-style-type: none"> <li>西九州自動車道</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;佐賀県&gt; 約49km</li> <li>&lt;全国&gt; 約2,480km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武雄佐世保道路 (供用中)</li> <li>唐津道路 (供用中)</li> <li>唐津伊万里道路 (供用中)</li> <li>伊万里道路 (事業中)</li> <li>伊万里松浦道路 (事業中)</li> </ul>

## 地域高規格道路

地域高規格道路は、地域の自立という観点から、高規格幹線道路網と連携して、広域的な地域の連携による「地方集積圏」の形成、集積圏相互の交流促進、交通拠点との連携を図るもので、2車線以上の自動車専用道路、またはこれと同程度の機能を有し、概ね60km/h以上で走行できる質の高い道路です。

現在、佐賀県内において、有明海沿岸道路は県南の東西軸として、佐賀唐津道路は県央の南北軸として、地域間の連携強化、交流促進による地域の発展のため重点的に進めています。

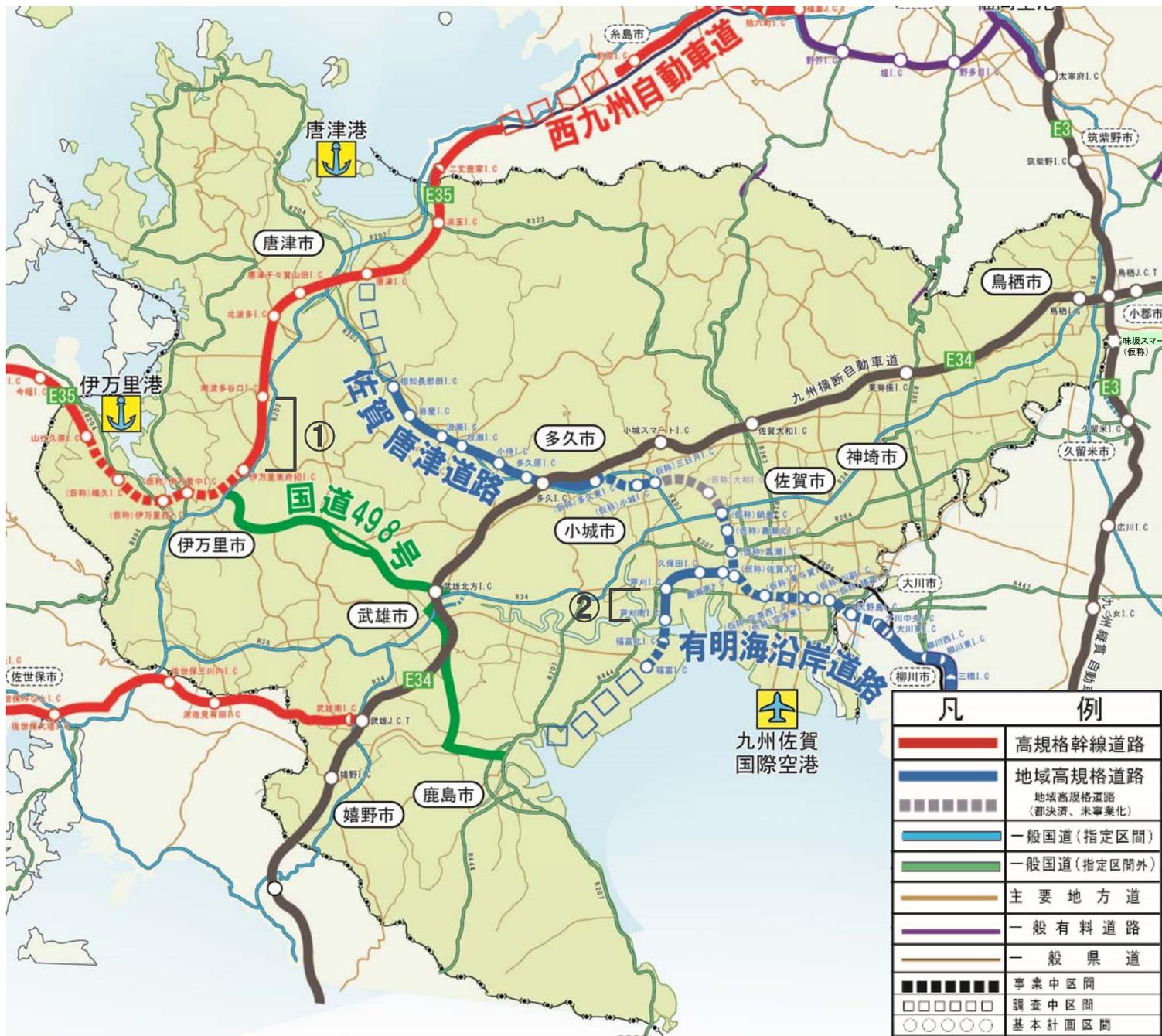


○佐賀県の地域高規格道路指定一覧

路線名	路線の指定		区間の指定		起点	終点	概略延長 (km)
	候補路線	計画路線	調査区間	整備区間			
有明海沿岸道路	H6. 12	H6. 12			大牟田市	鹿島市	約55
大川佐賀道路			H8. 8	H12. 12	大川市大字大野島	佐賀市	約10
佐賀福富道路			H9. 9	H12. 12	佐賀市	杵島郡白石町	約10
福富鹿島道路			H9. 9	H17. 3	杵島郡白石町	鹿島市	約 9
佐賀唐津道路	H6. 12	H6. 12			唐津市	佐賀市久保田町	約40
唐津市～相知町			H7. 8		唐津市	唐津市相知町	約10
多久市～佐賀市			H10. 12		多久市	佐賀市	約14
多久佐賀道路 (I期)			H10. 12	H15. 9	多久市	小城市三日月町	約 5
佐賀道路			H10. 12	H28. 4	佐賀市鍋島町	佐賀市嘉瀬町	約 4
敵木バイパス 敵木多久道路 東多久バイパス				H7. 4	唐津市相知町	多久市	11
福岡鳥栖道路	H6. 12				春日市	鳥栖市	—

- 注：1) 候補路線：地域高規格道路として整備を進めることの妥当性・緊急性等について検討を進める路線。  
 2) 計画路線：地域高規格道路として整備を進めていくため、基礎的なデータの収集、路線全体の整備計画の検討を進める路線。  
 3) 調査区間：計画路線のうち、ルート選定、整備手法、都市計画、環境影響評価等の調査を進める区間。  
 4) 整備区間：計画路線のうち、事業着手に向けて、都市計画決定手続、環境影響評価手続、予備設計等を進める区間。

# 広域幹線道路ネットワークの整備状況



① 西九州自動車道(南波多谷口IC~伊万里東府招IC)  
平成30年3月31日開通

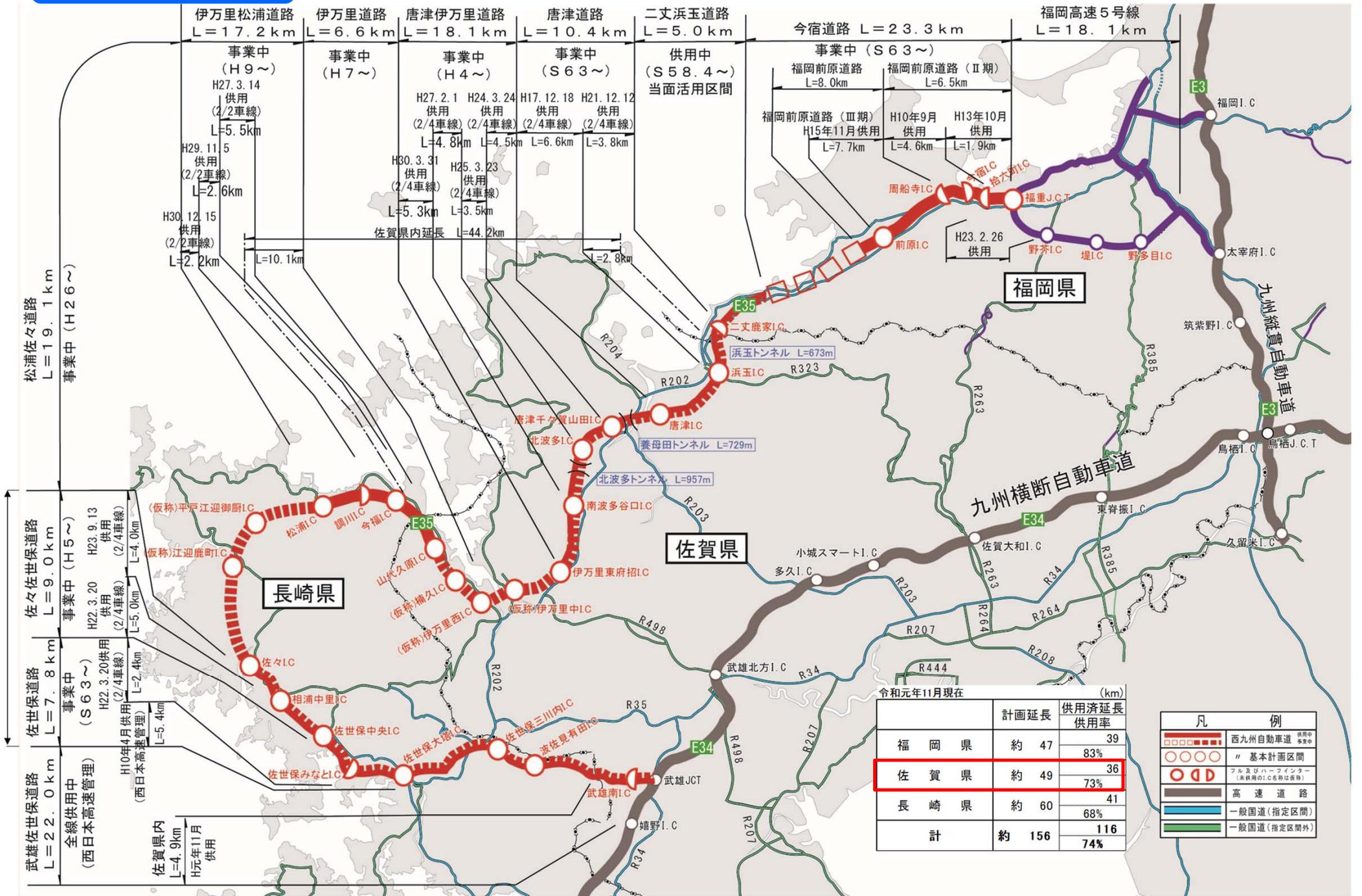


② 有明海沿岸道路(芦刈IC~芦刈南IC)  
平成28年3月26日開通

## ○佐賀県内における高規格道路供用状況

路線名	供用状況
西九州自動車道	
二丈鹿家IC~唐津IC	供用中
唐津IC~伊万里東府招IC	供用中
伊万里東府招IC~伊万里西IC	事業中
伊万里西IC~山代久原IC	事業中
山代久原IC~今福IC	供用中
有明海沿岸道路	
大野島IC~(仮)佐賀JCT	事業中
(仮)佐賀JCT~嘉瀬南IC	事業中
嘉瀬南IC~芦刈南IC	供用中
芦刈南IC~福富IC	事業中
佐賀唐津道路	
(仮)佐賀JCT~(仮)鍋島IC	事業中
(仮)三日月IC~(仮)多久東IC	事業中
東多久バイパス	供用中
蔵木多久道路	供用中
蔵木バイパス	供用中
一般国道498号	
松浦バイパス	供用中
大坪バイパス	供用中
若木バイパス	供用中

# 西九州自動車道



令和元年11月現在 (km)

	計画延長	供用済延長 供用率
福岡県	約 47	39 83%
佐賀県	約 49	36 73%
長崎県	約 60	41 68%
計	約 156	116 74%

凡 例

	西九州自動車道 供用中
	事業中
	基本計画区間
	フル及びパーフェクター (未供用のI.C.名称は仮称)
	高速道路
	一般国道(指定区間)
	一般国道(指定区間外)

西九州自動車道の整備により～

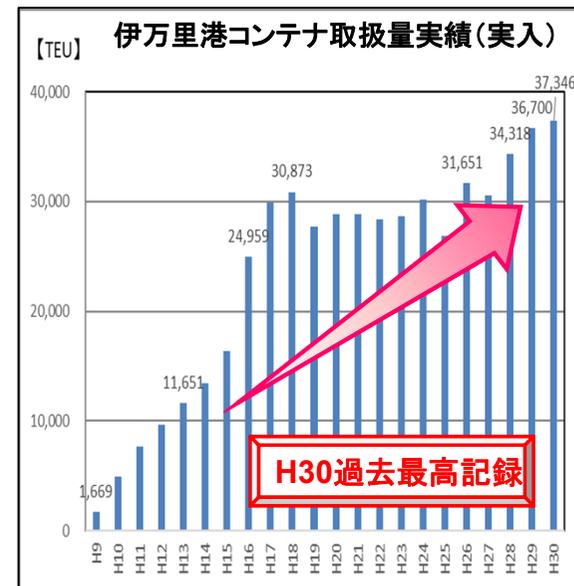
企業が西九州自動車道沿線の工業団地等に進出！！

# 物流の効率化



## 伊万里港との連携により物流効率化を支援

伊万里港は伊万里湾奥部に位置する天然の良港です。伊万里市では西九州自動車道の整備に合わせ、伊万里港や周辺工業団地の整備を進めており、外貨コンテナ貨物の取扱量も年々増加しています。今後の整備により、更なる物流の効率化による地域経済への貢献が期待されています。



# 有明海沿岸道路 概要(全体)



有明海沿岸道路の整備により

有明海特産の『芝エビ』を、もっと新鮮に!!とっても美味しく!!



※資料：東京都中央卸売市場統計年報（H30）

- 》高級食材の『芝エビ』は、鹿島市、太良町沿岸の有明海が産地として全国的に有名!!
- 》元は江戸前のブランドエビだが、県産『芝エビ』は東京市場で3年連続**第1位**の取扱量!!
- 》東京市場へは福岡空港から空輸されており、**有明海沿岸道路（佐賀県）が整備されることで輸送距離が短縮され、もっと新鮮で高品質な『佐賀県産芝エビ』が東京へ届けられる。**

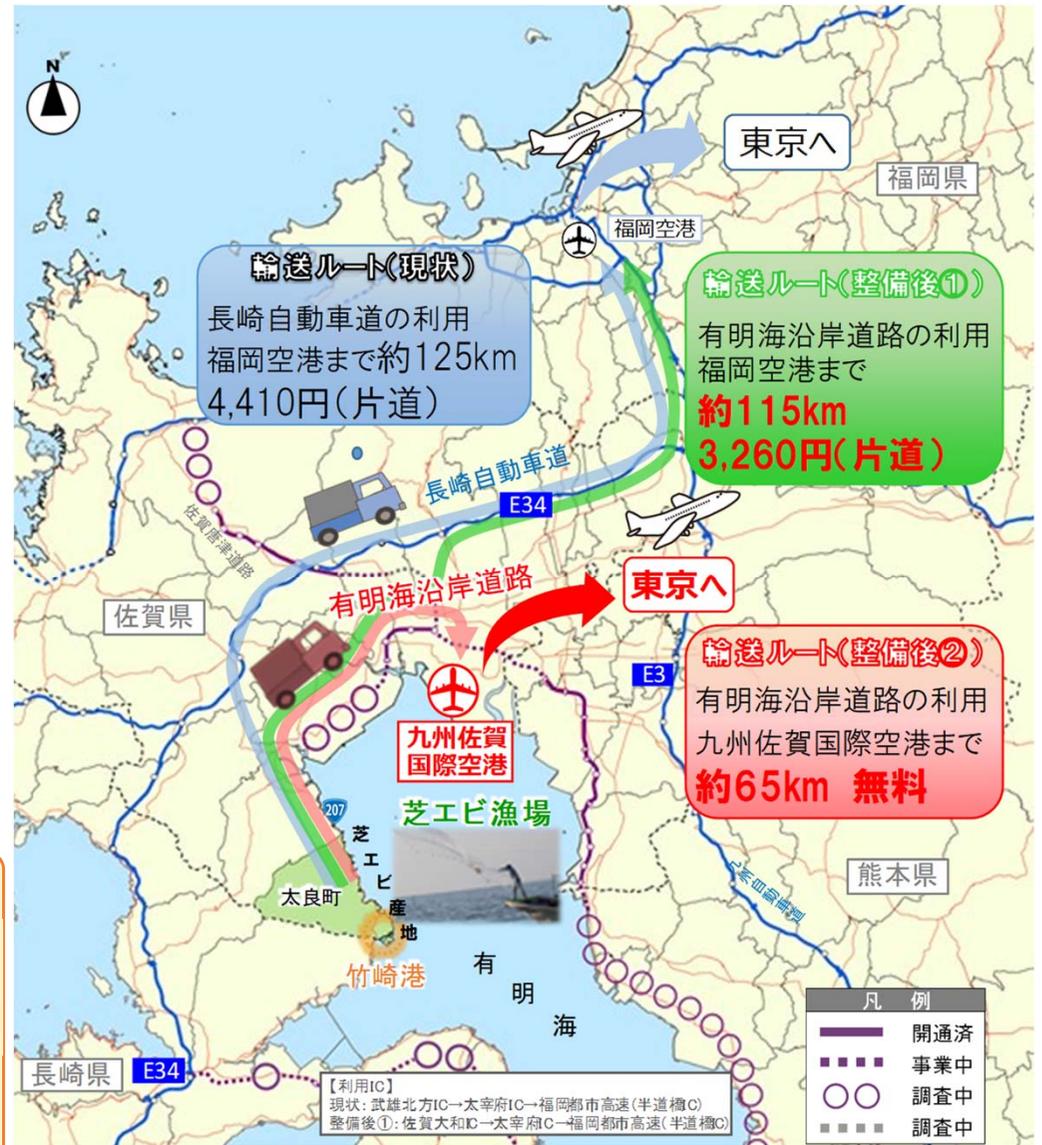
～江戸前ブランド『芝エビ』豆知識～

◆名前の由来

- ・江戸前の芝浦でたくさん獲れたことに由来。
- ・江戸時代、将軍家への献上品の1つに指定され、将軍家御用達の江戸前ブランドとなる。

◆江戸前寿司の隠し味「オボロ」

- ・芝エビの「オボロ」は、コハダの間に挟んで旨味を補うために、江戸前の寿司職人に重宝された。
- ・ちなみに、現在の東京市場では佐賀県産の「コハダ」が取扱量第2位です。



# 佐賀唐津道路



# 佐賀唐津道路で「佐賀の三大祭り」を巡る

## 現状・実績

・平成12年に『二大祭り』を同時開催  
 (開催時期：10月下旬～11月上旬)

・『二大祭り』を巡る観光ツアーが商品化

観光客数 → 佐賀インターナショナルバルーンフェスタの観光客数は増加傾向  
 唐津くんちの観光客数は伸び悩んでいたが、H29は増加傾向(過去最多)



## 兆し・ポテンシャル

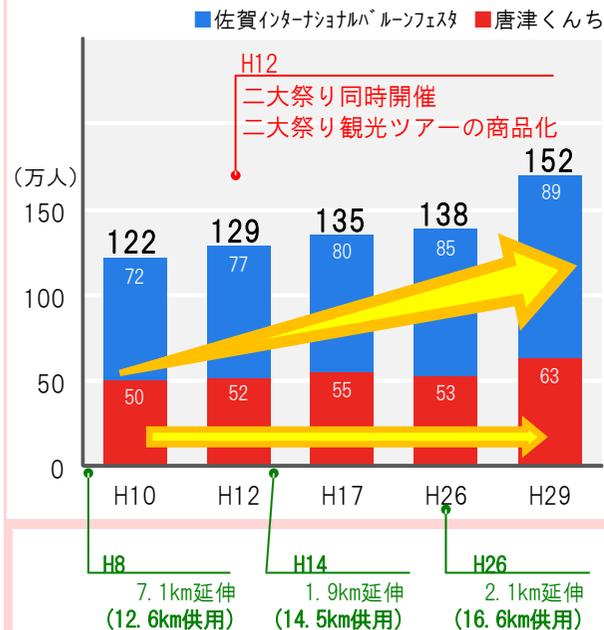


佐賀平野を舞台に開催されるアジア最大級の国際的な競技大会  
 2016年に熱気球世界選手権の開催!



国の重要無形民俗文化財に指定されている唐津神社の秋季例大祭  
 日本三大くんちの一つ

### 二大祭りの観光客数



### <佐賀唐津道路の供用状況>

H8: 7.1km延伸 (12.6km供用)  
 H14: 1.9km延伸 (14.5km供用)  
 H26: 2.1km延伸 (16.6km供用)

◆佐賀唐津道路の整備により  
 『都市間の移動時間短縮』  
 『広域幹線道路ネットワークの強化  
 (南北線強化)』



『三大祭り』の観光客を相互に呼び込み  
 観光によるさらなる地域活性化に期待!

『二大祭り』を案内する観光ツアーを企画、商品化しており、たいへんご好評をいただいております。佐賀唐津道路の一部開通で定時性が向上しました。今後の道路の延伸には、大きな期待を寄せています。  
 (旅行会社担当)



地域を元気にする「佐賀唐津道路」が必要です!!

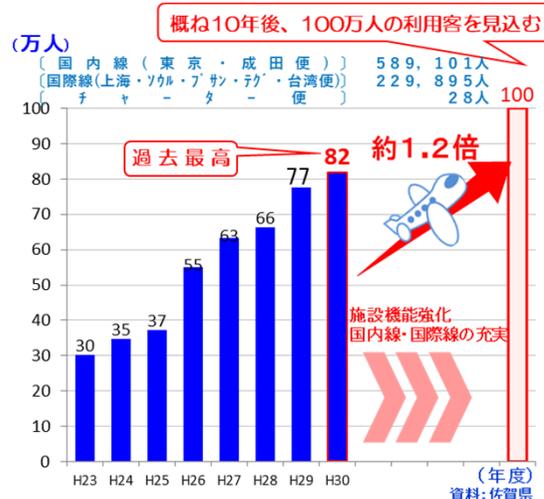
# 有明海沿岸道路・佐賀唐津道路の整備と

# 九州佐賀国際空港の発展とともに地域間の観光利用を更に活性化!!

- 》開港20周年を迎えた九州佐賀国際空港は、空港の歴史とともに便数や路線、利用者数が増加！平成30年度の利用者数は、6連続過去最多を更新。上昇気流に乗り更なる発展を目指す!!
- 》訪日誘客支援空港に認定された地方空港の中で最高レベルの評価を獲得！路線数・便数の充実へ！
- 》有明海沿岸道路(佐賀県)・佐賀唐津道路の整備により、九州佐賀国際空港の拡張整備と連携した、唐津市・佐賀市を繋ぐ地域間の観光交流を生み出し、更なる訪日観光客数の増加に寄与。



## 九州佐賀国際空港の利用者数



## 外国人の県内宿泊者数



九州佐賀国際空港

平成10年に開港

国内便:	国際便:
[上海] 4往復/週	[上海] 4往復/週
[東京] 5往復/日	[西安] 3往復/週
[成田] 1往復/日	[台湾] 2往復/週

「FUTURE」

国内便: 4路線 (東京、成田、関西、中京)

国際便: 7路線 (上海、ソウル、杭州、台湾、香港及び東南アジア、南アジア路線)

凡例

- 開通済
- 事業中
- 調査中
- 調査中

R1.10.28 ~ 佐賀 - 西安便の新規就航!



## 有明海沿岸道路・佐賀唐津道路の整備と

# 先を見通す縁起物『白石れんこん』で 有明海沿岸地域の未来が見えてくる!!

- 》全国3位の収穫量を誇る佐賀県産「れんこん」、9割以上を有明海沿岸の“白石町”で生産!!
- 》各地市場にはトラック輸送により“約7割を九州各県”、“約3割を関東・関西”に出荷!!
- 》有明海沿岸道路・佐賀唐津道路の整備による輸送の効率化で、白石れんこんの販売戦略をお手伝い!!  
福富IC側に道の駅「しろいし」を新設！ 有明沿岸道路は地域振興の拠点づくりを支えます!!

令和元年6月1日オープン



道の駅「しろいし」



鮮度を保つため「泥付き」で出荷!!

### 佐賀県産レンコン収穫量と全国順位

平成30年に全国3位から2位へ!



### ● 農業関係者の声

- ▶ 佐賀県産「れんこん」の9割以上が、有明海沿岸の白石町で生産されています。
- ▶ 約5割が福岡、約3割が関東・関西などの大消費地へトラック輸送されています。
- ▶ H27年度に共同選果施設を新設しました。

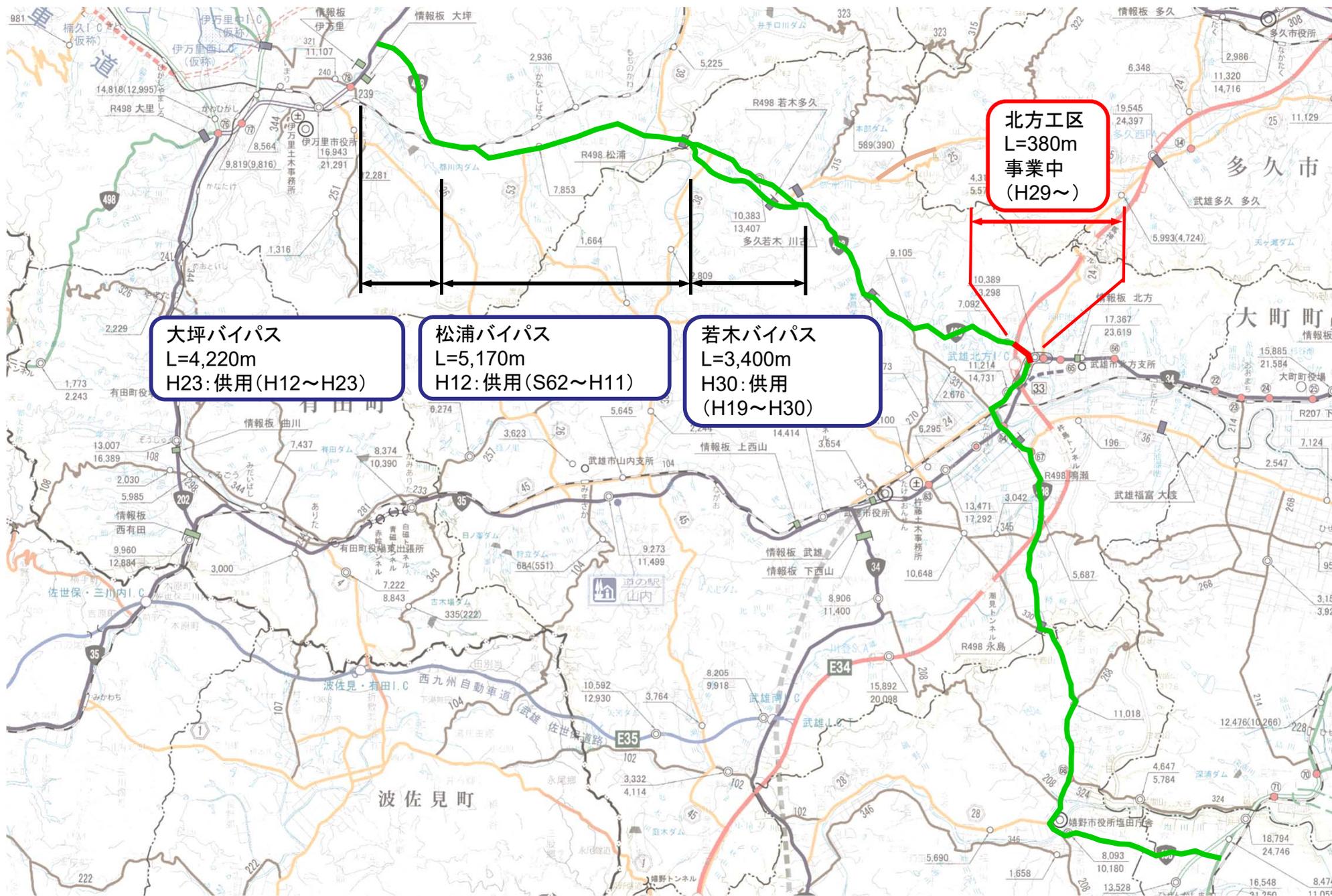


関東・関西市場への販路拡大から、消費増大を狙ってます。

※JAEアリング (H29.7)



# 国道498号



# 一般道路の整備

県が管理する道路は、平成30年4月1日現在で、192路線、実延長1,662kmもの道路がありますが、慢性的な交通渋滞や幅員狭小、線形不良などにより、安全で円滑な通行に支障をきたしている区間が県内各地で存在します。

そのため、各々の支障箇所の状況に合わせて、道路の拡幅、バイパス整備、線形の改良や交差点における右折車線の設置などを実施することにより、利用者が安心して通行できるような道路の整備に取り組んでいます。



整備前

主要地方道佐賀川久保鳥栖線  
(鳥栖市)



整備後

# 交通安全対策

歩行者や自転車利用者の安全と円滑な自動車交通を確保するため、自転車道や歩道の整備、交差点改良を促進しています。

主な取り組みとして、事故が多発している交差点などの事故削減対策や「通学路の安全対策」として歩道整備などを実施しています。

また、利用者の立場に立った系統的でわかりやすい道路標識の設置や道路情報提供の充実によって、円滑な道路交通の実現に努めています。



整備前

一般県道牛津停車場線  
(小城市)



整備後

# 通学路の安全対策

背景

平成24年4月に京都府で発生した通学路における児童、保護者が犠牲となった事故を受け、文部科学省・国土交通省・警察庁が連携し、「通学路の緊急合同点検」を各小学校単位で実施した。

今後も持続的に取り組むため、平成26年度に市町毎の「通学路交通安全プログラム」を策定した。

取組

「通学路交通安全プログラム」（市町策定）に基づき、定期的な合同点検や対策を実施する。

また、対策効果の把握を行い、対策の改善・充実を図りながら継続的に通学路の交通安全を推進する。

効果

各小学校に適した対策案が策定され、より効率的な地域の交通安全対策が継続的に図られる。



## 道路管理者が実施する対策例

○歩道整備



○路肩カラー舗装



○防護柵の設置



# SAGA BLUE PROJECT

人口10万人当たりの人身交通事故発生件数が、いまだ全国ワーストレベルにあることを踏まえ、交通事故防止対策として、他県や国で実施された対策を参考に、『交差点のカラー化』、『わかりやすい注意喚起』を行い、より一層の交通事故発生抑制の抑止対策に取り組んでいます。

また、交差点のカラー化というハードの取組にあわせ、新たにデザインの力を活用した意識啓発や県民参加型のソフト対策を行い、交通事故の減少に向けた「SAGA BLUE PROJECT (SAGAブループロジェクト)」を現在実施しています。



国道264号 田代二丁目交差点（佐賀市）

## 『交差点のカラー化』 『わかりやすい注意喚起』の目的と効果

県管理道路において、過去発生した死傷事故件数などの指標に基づき抽出された対策箇所についてカラー舗装や文字、減速マークなどの路面標示や注意喚起看板を整備することにより、ドライバーへの注意喚起を促し、交通事故の減少を図ります。

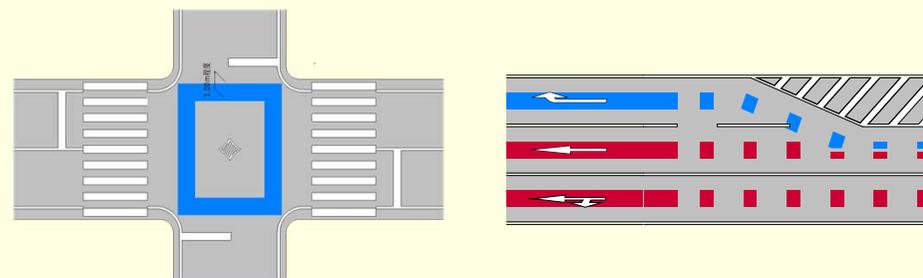
### 『交差点内のカラー化』

- ▷ 『交差点内のカラー化』を行うことで、ドライバーが交差点の存在に気づき、自動車の速度を落とすことが期待されます。
- ▷ 『交差点レーンのカラー化』を行うことで、交差点手前で進路を明確にし、急な右折等を抑えます。

### 『わかりやすい注意喚起』

- ▷ 単路部（直線区間）に『追突注意』等の路面標示や『事故危険箇所注意』等と標示した標識を併用することで、自動車の速度を落とすことが期待されます。

### ○ 『交差点のカラー化』 施工イメージ



### ○ 『わかりやすい注意喚起』 施工イメージ

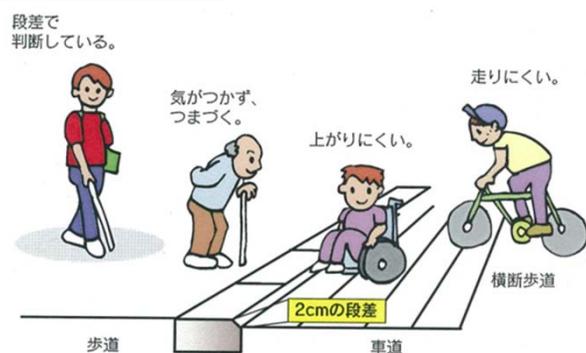


# 歩道段差のスロープ化

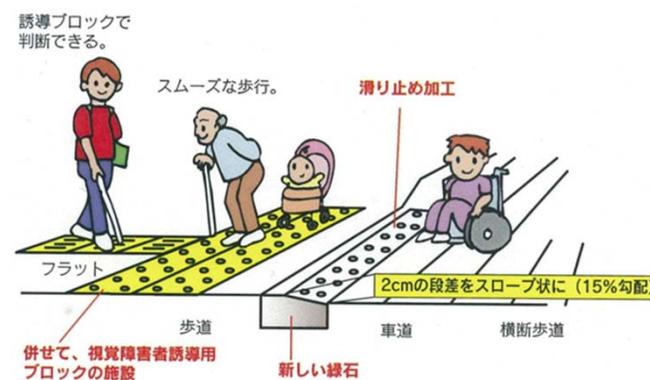
横断歩道部において、歩道と車道の間には設置されている歩道縁石は、歩道と車道の境界を明確にするため、2cmの段差をつけることで、視覚障害者の方がその境界を認識しやすいようにしていました。

しかし、高齢者の方がつまづく、車椅子やベビーカーなどでスムーズに利用できないなどの意見が多く寄せられたため、ユニバーサルデザインを考慮した新たな標準仕様を作成し、利用者が安心・安全に通行できる道路整備に取り組んでいます。

## 従来の歩道縁石



## 新しい歩道縁石



### <事例> 整備前

❌ 歩道縁石に2cmの段差がある

❌ 視覚障害者誘導用ブロックがない

❌ 側溝蓋の穴に、杖やハイヒールが挟まる



### <事例> 整備後

○ 歩道縁石形状の変更・スロープ化

○ 視覚障害者誘導用ブロックの設置

○ 側溝の改善  
・蓋の隙間を無くす  
・排水を良くする



# 道路の維持管理

道路はただ新しく整備するだけでなく、整備が終わり、供用を開始した後も道路機能を保持し、利用者が安全に利用できるよう、適切に維持管理を行っていくことが必要です。そのため定期的にパトロールを行い、適宜補修を行っています。

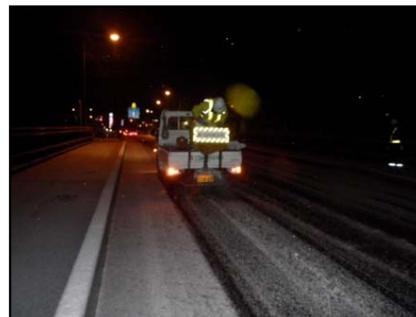
利用者のニーズにより多様化していく道路の維持管理ですが、年々道路予算は縮減され、維持管理に要する費用についても切り詰めていかざるを得ない状況です。

通常巡視

夜間巡視

休日巡視

特別巡視



雪氷対策



小規模補修（現場打側溝蓋設置）

※特別巡視：通常巡視からでは把握しにくい細部の道路維持管理を目的とし、歩道有部は徒歩、歩道無部は車両で巡視を行う。

# 道路の防災対策

道路防災点検や大雨等異常気象時の調査等により、法面のクラックや土砂崩壊、落石等が確認されるなど、道路利用者の安全な通行に支障を及ぼす可能性がある箇所について、道路法面の落石防止対策工などの防災対策を実施することにより災害を未然に防止し、交通の安全性向上を図っています。

整備前



整備後



< 転石対策状況 >



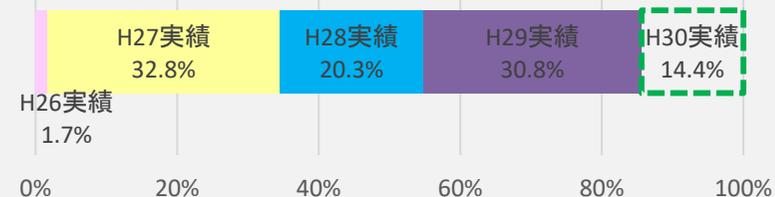
ネット張施工

# 橋梁の維持管理

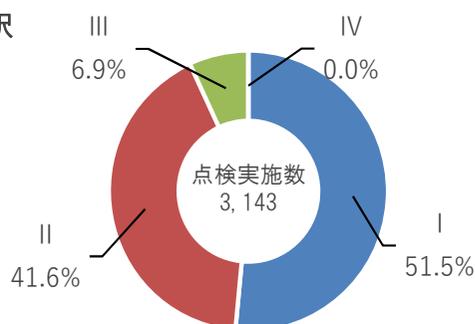
## ➤ 橋梁定期点検

道路橋については、道路法施行規則に基づき、5年に1回の頻度で近接目視による定期点検を実施しています。定期点検の目的は、橋梁の健全性を把握し、損傷の早期発見・早期対応により、常に良好な状態に保つことです。橋梁の健全性診断は、道路橋の機能に影響を及ぼすかの観点より、4段階に区分されます。

橋梁定期点検 進捗率(H31.4月時点)



判定区分の内訳  
(H26~H30)



区分	定義
■ I 健全	: 道路橋の機能に支障が生じていない状態。
■ II 予防保全段階	: 道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
■ III 早期措置段階	: 道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期措置を講ずべき状態。
■ IV 緊急措置段階	: 道路橋の機能に支障が生じている、または生じる可能性が著しく高く、緊急に措置をすべき状態。

## ➤ 橋梁耐震化

緊急輸送道路を構成する道路橋については、近年発生している大規模地震を踏まえ、落橋・倒壊の防止対策に加えて、路面に大きな段差が生じないように、支承の補強や交換等を行い、橋としての機能を速やかに回復させることを目指した対策を今後加速する必要があります。

県内の主要活断層で地震が発生した場合  
最大でマグニチュード7以上  
(震度6強~7程度)となる恐れが...



橋梁の耐震対策が急務！！

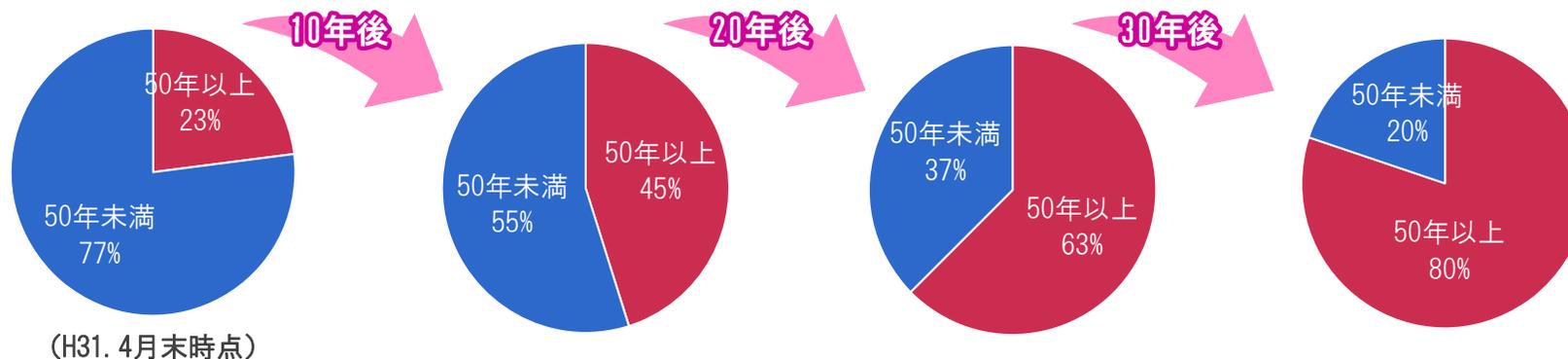
橋梁耐震対策 実施事例



# 橋梁長寿命化修繕計画

## ➤ 進行する高齢化

橋齢50年を超える橋梁数は、現在の23%が30年後に80%と加速的に増加します。



## ➤ 橋梁長寿命化修繕計画

橋梁長寿命化修繕計画は、県が管理する橋梁について、道路法に基づく定期的な点検を行い、橋梁の健全度を随時把握するとともに、その点検結果を反映して、損傷が小さい段階から小まめに補修を行うといった一連の取組の進め方をまとめた年次計画です。

この計画に基づき、適切に橋梁の点検と補修を行うことにより、橋梁の長寿命化と維持管理費の縮減、平準化を図ることが可能となり、効率的で信頼性の高い橋梁の維持管理を行うことができます。



＜補修例＞ 六五郎橋（主要地方道 佐賀八女線）

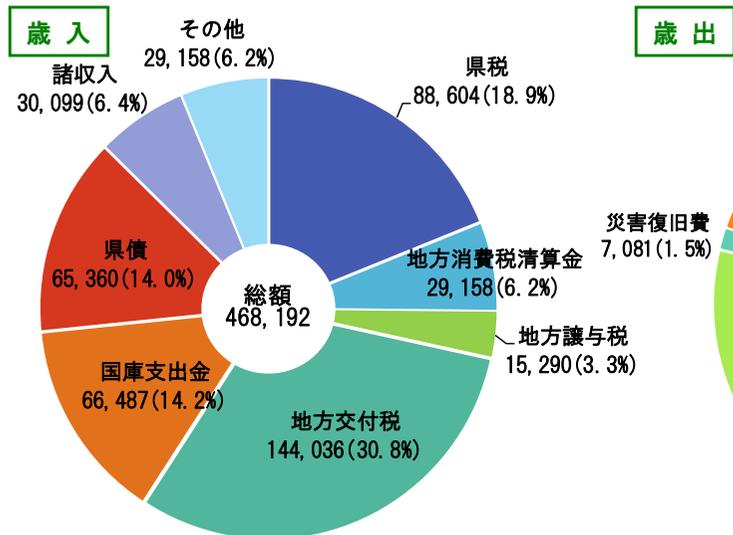
# 道路の予算

佐賀県の令和元年度一般会計予算（9月補正）は約4,682億円です。このうち土木費は約563億円で、予算総額の約12.0%を占めています。また土木費予算のうち道路橋りょう費は約320億円で土木関係予算の約57%を占めています。

道路橋りょう費は、平成7年度をピークに徐々に減少しており、平成30年度は、ピーク時の半分程度の水準となっています。

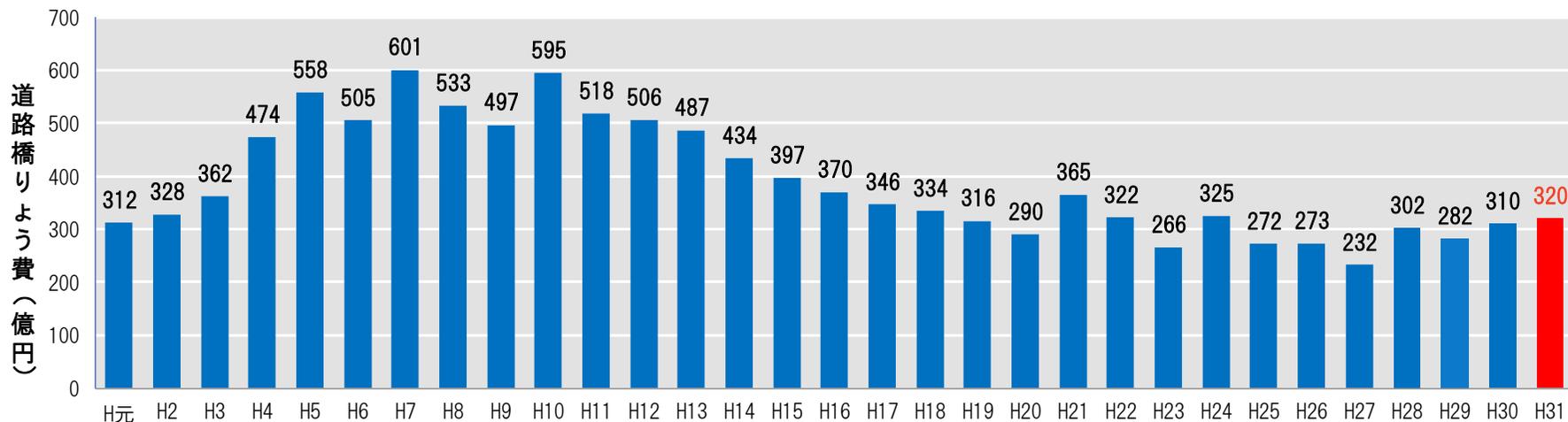
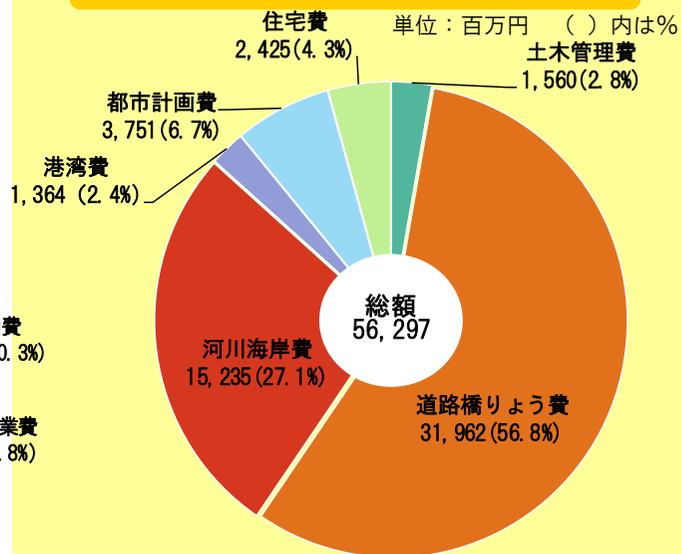
令和元年度 佐賀県一般会計予算（9月補正）

単位：百万円（ ）内は%



令和元年度 土木関係予算（9月補正）

単位：百万円（ ）内は%



▲ 道路橋りょう費の推移（H30までは最終予算額）

年度

# 有料道路

有料道路事業は、借入金によって道路を建設し、通行料金によって返済するもので、受益者負担の考え方に基づいています。通行料金は、一定期間内の料金収入で、道路の建設費、維持管理費、借入金利息など期間内の全ての支出を賄えるように決められています。

平成19年5月に鳥栖筑紫野有料道路、11月に国見有料道路、平成25年4月に二丈浜玉道路が料金徴収期間を終え、無料開放となりました。また、平成30年3月に九州横断自動車道長崎大分線において、小城スマートインターチェンジが開通しました。

## 佐賀県内の有料道路

有料道路 (ロードネーム)	路線名 (通称名)	延長(km) (県内)	H27センサ12時間 交通量(台)	事業主体
九州横断自動車道 長崎大分線	(長崎道、大分道)	257 (74.4)	25,969 <sup>1)</sup>	西日本高速道路株式会社
九州縦貫自動車道 鹿児島線	(九州道)	428 (7.3)	79,884 <sup>2)</sup>	西日本高速道路株式会社
西九州自動車道 (武雄佐世保道路)	国道497号	22.0 (4.9)	7,698 <sup>3)</sup>	西日本高速道路株式会社
三瀬トンネル (やまびこロード)	国道263号	5.3 <sup>4)</sup> (2.1)	3,984	佐賀県道路公社
巖木多久道路 (ひまわりロード)	国道203号	3.6 (3.6)	3,024	佐賀県道路公社
東脊振トンネル (さざんかロード)	国道385号	2.2 <sup>5)</sup> (2.2)	1,902	佐賀県道路公社

- 注：1) 東脊振IC～佐賀大和IC間  
 2) 筑紫野IC～鳥栖JCT間  
 3) 武雄南IC～波佐見有田IC間  
 4) うち、トンネル延長2.4km  
 5) うち、トンネル延長1.4km



平成20年8月に供用開始した国道263号三瀬トンネル有料道路  
 ※写真は2期工事建設当時のもの(写真提供：福岡市消防航空隊)

# 佐賀県の橋梁とトンネル

## 佐賀県の長大橋ベスト10（高規格道路以外）

	橋名	路線名	橋長(m)	所在地	管理者
1	鷹島肥前大橋	鷹島肥前線	1,251.0	唐津市 長崎県松浦市	佐賀県 長崎県
2	武雄高架橋	一般国道34号	1,001.2	武雄市	国土交通省
3	呼子大橋	市道 呼子大橋線	728.0	唐津市	唐津市
4	有明嘉瀬川大橋	一般国道444号 有明海沿岸道路	710.0	佐賀市	佐賀県
5	川副大橋	大託間光法停車場線	695.0	佐賀市	佐賀県
6	佐留志高架橋	一般国道34号	657.0	江北町	国土交通省
7	嘉瀬川大橋	一般国道34号	515.8	佐賀市 小城市	国土交通省
8	早津江橋	大牟田川副線	510.0	佐賀市 福岡県大川市	佐賀県 福岡県
9	松浦橋	虹の松原線	496.0	唐津市	佐賀県
10	六五郎橋	佐賀八女線	450.0	神埼市 福岡県久留米市	佐賀県 福岡県

## 佐賀県の長大橋ベスト5（高規格道路のみ）

	橋名	路線名	橋長(m)	所在地	管理者
1	片白高架橋	九州横断自動車道	1,568.5 1,576.1	武雄市	西日本高速道路株式会社
2	北方高架橋	九州横断自動車道	1,108.5 1,108.2	武雄市	西日本高速道路株式会社
3	半田高架橋	西九州自動車道	825.0	唐津市	国土交通省
4	城原高架橋	九州横断自動車道	814.0 784.0	神埼市	西日本高速道路株式会社
5	谷口高架橋	西九州自動車道	537.0	唐津市	国土交通省

※上段（上り線）下段（下り線）

## 佐賀県の長大トンネルベスト10（高規格道路以外）

	トンネル名	路線名	トンネル長(m)	所在地	管理者
1	三瀬トンネル	一般国道263号	2,407.0	佐賀市 福岡県福岡市	佐賀県道路公社
2	平谷黒木トンネル	一般国道444号	1,889.0	鹿島市 長崎県大村市	佐賀県 長崎県
3	東脊振トンネル	一般国道385号	1,411.0	吉野ヶ里町	佐賀県道路公社
4	女山トンネル	多久若木線	1,259.0	多久市 武雄市	佐賀県
5	国見トンネル	一般国道498号	955.0	有田町 長崎県佐世保市	佐賀県 長崎県
6	鳥越トンネル	鹿島嬉野線	604.0	嬉野市	佐賀県
7	巖木トンネル	一般国道203号	602.0	唐津市	国土交通省
8	野々平トンネル	市道 巖木ダム線	449.0	唐津市	唐津市
9	馬神トンネル	武雄多久線	440.0	武雄市 多久市	佐賀県
10	赤穂山トンネル	武雄伊万里線	415.0	武雄市	佐賀県

## 佐賀県の長大トンネルベスト5（高規格道路のみ）

	トンネル名	路線名	トンネル長(m)	所在地	管理者
1	俵坂トンネル	九州横断自動車道	2,650.0 2,609.0	嬉野市 長崎県東彼杵町	西日本高速道路株式会社
2	不動山トンネル	九州横断自動車道	2,043.0 2,006.0	嬉野市	西日本高速道路株式会社
3	杵島トンネル	九州横断自動車道	1,166.5 1,194.5	武雄市	国土交通省
4	北波多トンネル	西九州自動車道	957.0	唐津市	国土交通省
5	養母田トンネル	西九州自動車道	729.0	唐津市	国土交通省

※上段（上り線）下段（下り線）

## 《道路に関するお問い合わせ》

九州自動車道、長崎自動車道、武雄・佐世保道路について  
 西日本高速道路株式会社佐賀高速道路事務所 TEL 0952-62-5121  
 西日本高速道路株式会社久留米高速道路事務所 TEL 0942-43-4612  
 西日本高速道路株式会社長崎高速道路事務所 TEL 0957-26-0011  
 三瀬トンネル、巖木多久道路、東脊振トンネルについて  
 佐賀県道路公社 TEL 0952-20-2040  
 佐賀県道路課 TEL 0952-25-7155・7156  
 国道3号、34号、35号、202号、203号、208号（佐賀環状線を除く）、497号について  
 国土交通省佐賀国道事務所 TEL 0952-32-1151  
 国道208号「有明海沿岸道路（大川佐賀道路）」について  
 国土交通省有明海沿岸国道事務所 TEL 0944-74-2930  
 その他の国道、県道について  
 佐賀県道路課 TEL 0952-25-7155・7156  
 （他現地機関） TEL 右記参照

## 現地機関連絡先

佐賀土木事務所 TEL 0952-24-4345  
 東部土木事務所 TEL 0942-83-4176  
 唐津土木事務所 TEL 0955-73-2861  
 伊万里土木事務所 TEL 0955-23-4151  
 杵藤土木事務所 TEL 0954-22-4184  
 有明海沿岸道路整備事務所 TEL 0952-66-0912

道の相談室 九州管内 TEL 092-672-5614  
 土・日・祝祭日を除く（9:30～17:00）  
 ※）緊急通報（24時間受付）・・・#9910

佐賀地区 TEL 0952-29-2511  
 土・日・祝祭日を除く（8:30～17:15）



佐賀県県土整備部道路課  
 〒840-8570 佐賀市城内1-1-59 TEL 0952-25-7155

佐賀県ホームページアドレス  
<http://www.pref.saga.lg.jp/>

メールアドレス（道路課）  
[douro@pref.saga.lg.jp](mailto:douro@pref.saga.lg.jp)